

2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 日本インシュレーション株式会社 上場取引所 東
コード番号 5368 URL <https://www.jic-bestork.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉井 智彦
問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部経営企画部部長 (氏名) 金子 一郎 (TEL) 06-6210-1250
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	10,941	25.8	1,205	97.4	1,230	95.1	844	82.3
2025年3月期第3四半期	8,697	△5.8	610	△42.9	630	△41.8	463	△35.9

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,051百万円(165.3%) 2025年3月期第3四半期 396百万円(△53.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	97.52	—
2025年3月期第3四半期	53.63	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	18,695	14,444	77.3
2025年3月期	17,809	13,697	76.9

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 14,444百万円 2025年3月期 13,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期(予想)				40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,125	15.6	1,458	41.9	1,456	41.3	1,035	33.3	118.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	8,707,200株	2025年3月期	8,707,200株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	39,743株	2025年3月期	54,563株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	8,662,569株	2025年3月期3Q	8,639,635株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれており、変動する可能性を有しております。したがって、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、現時点での当社の判断に対して大きく異なる可能性も有しております。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復基調で推移しております。一方、米国の通商政策の影響や物価上昇による個人消費への影響など、景気の下振れリスクにも留意が必要です。また金融資本市場の変動についても注意が必要な状況が続いております。

当社グループの業績につきましては、建築関連分野において、工事部門では物流施設等の耐火被覆工事が引き続き堅調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。また、販売部門におきましても、住宅向け耐火被覆材や煙突用ライニング材の販売が引き続き好調に推移し、売上高は前年同期を上回りました。この結果、建築関連セグメント全体の売上高は前年同期を上回る水準となりました。

プラント関連分野におきましては、販売部門でメンテナンス案件向け保温材の需要が減少したものの、工事部門では化学・石油分野等のメンテナンス工事および建設工事が引き続き堅調に推移し、プラント関連セグメント全体の売上高は前年同期を上回りました。

利益面では、給与水準引上げなどにより販管費が増加したものの、増収効果により、営業利益は前年同期比で増加しました。

その結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は10,941,924千円(前年同期比25.8%増)、営業利益は1,205,705千円(前年同期比97.4%増)、経常利益は1,230,259千円(前年同期比95.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は844,746千円(前年同期比82.3%増)となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<建築関連>

工事部門においては、物流施設等の耐火被覆工事が引き続き堅調に推移し、工事売上高は前年同期比で増加となりました。販売部門においても、住宅向け耐火被覆材、煙突用ライニング材等の販売量が引き続き堅調に推移し、販売売上高は前年同期比で増加しました。その結果、建築関連全体の売上高は3,986,927千円(前年同期比17.2%増)、営業利益は856,742千円(前年同期比48.5%増)となりました。

<プラント関連>

工事部門においては、石油、化学、ガス分野のメンテナンス工事および建設工事が当初想定を上回る水準で堅調に推移した結果、工事売上高は前年同期比で増加しました。一方、販売部門においては、メンテナンス案件向け保温材等の出荷が減少し、販売売上高は前年同期比で微減となりました。

その結果、プラント関連全体の売上高は6,954,997千円(前年同期比31.3%増)、営業利益は1,178,748千円(前年同期比49.4%増)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて885,940千円増加し、18,695,868千円となりました。

(流動資産)

流動資産については、前連結会計年度末に比べて656,513千円増加し、12,199,654千円となりました。これは主に、現金及び預金が256,807千円、完成工事未収入金が225,009千円、商品及び製品が57,292千円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が1,231,650千円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産については、前連結会計年度末に比べて229,427千円増加し、6,496,214千円となりました。これは主に、建設仮勘定が44,797千円減少したものの、投資その他の資産が207,343千円、建物及び構築物(純額)が84,715千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債については、前連結会計年度末に比べて32,842千円増加し、3,004,597千円となりました。これは主に、賞与引当金が113,183千円、1年内返済予定の長期借入金が101,250千円、支払手形及び買掛金が57,393千円

減少したものの、その他（流動負債）が164,956千円、未払法人税等が107,327千円、短期借入金が50,000千円増加したことによるものであります。

（固定負債）

固定負債については、前連結会計年度末に比べて106,365千円増加し、1,246,640千円となりました。これは主に、長期借入金が98,750千円増加したことによるものであります。

（純資産）

純資産については、前連結会計年度末に比べて746,731千円増加し、14,444,629千円となりました。これは主に、利益剰余金が524,598千円、その他有価証券評価差額金が208,585千円増加したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、プラント事業分野における工事受注や、建築事業分野における販売受注が好調に推移したことにより、売上高は前回予想を上回る見込みです。利益につきましても、給与水準の引き上げ等により販管費は増加するものの、増収効果により前回予想を上回る見通しです。このため、2025年5月13日（2025年3月期決算発表時）に公表しました内容を変更しております。詳細につきましては、本日（2026年2月13日）公表しました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。今後、さらに経済及び事業環境が一層悪化する等の事態が発生した場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。業績予想の修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。なお、当該業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,033,596	5,776,789
受取手形、売掛金及び契約資産	1,753,421	2,985,071
電子記録債権	1,059,206	1,027,372
完成工事未収入金	1,711,496	1,486,487
商品及び製品	604,076	546,784
仕掛品	159,830	195,073
原材料及び貯蔵品	122,880	130,446
その他	98,631	51,630
流動資産合計	11,543,141	12,199,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,273,113	1,357,829
機械装置及び運搬具（純額）	1,081,402	1,095,948
土地	2,721,445	2,721,445
建設仮勘定	145,132	100,335
その他（純額）	59,808	49,647
有形固定資産合計	5,280,902	5,325,206
無形固定資産	117,950	95,730
投資その他の資産		
その他	917,933	1,125,277
貸倒引当金	△50,000	△50,000
投資その他の資産合計	867,933	1,075,277
固定資産合計	6,266,786	6,496,214
資産合計	17,809,928	18,695,868

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	958,825	901,432
工事未払金	508,975	506,256
契約負債	112,921	117,997
短期借入金	50,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	565,000	463,750
未払法人税等	79,772	187,099
賞与引当金	276,776	163,593
完成工事補償引当金	35,928	16,226
工事損失引当金	2,925	4,160
設備関係支払手形	56,572	55,067
その他	324,056	489,013
流動負債合計	2,971,755	3,004,597
固定負債		
長期借入金	351,250	450,000
役員退職慰労引当金	159,413	154,843
健康被害補償引当金	138,509	95,226
資産除去債務	25,114	25,372
その他	465,988	521,199
固定負債合計	1,140,274	1,246,640
負債合計	4,112,029	4,251,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,200,247	1,200,247
資本剰余金	949,772	951,751
利益剰余金	10,599,554	11,124,153
自己株式	△46,596	△33,206
株主資本合計	12,702,978	13,242,945
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	776,359	776,359
その他有価証券評価差額金	255,903	464,488
為替換算調整勘定	△37,343	△39,164
その他の包括利益累計額合計	994,920	1,201,684
純資産合計	13,697,898	14,444,629
負債純資産合計	17,809,928	18,695,868

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	8,697,801	10,941,924
売上原価	6,397,527	7,898,716
売上総利益	2,300,273	3,043,208
販売費及び一般管理費	1,689,559	1,837,502
営業利益	610,714	1,205,705
営業外収益		
受取利息及び配当金	19,772	26,983
健康被害補償引当金戻入額	-	1,019
為替差益	5,468	-
賃貸収入	14,157	13,187
その他	4,214	3,713
営業外収益合計	43,612	44,904
営業外費用		
支払利息	4,945	7,610
為替差損	-	143
賃貸費用	4,427	3,553
固定資産除却損	7,942	5,355
その他	6,478	3,686
営業外費用合計	23,794	20,350
経常利益	630,532	1,230,259
特別利益		
投資有価証券売却益	81,165	-
特別利益合計	81,165	-
特別損失		
減損損失	24,040	4,082
特別損失合計	24,040	4,082
税金等調整前四半期純利益	687,657	1,226,176
法人税、住民税及び事業税	140,744	330,723
法人税等調整額	83,553	50,707
法人税等合計	224,298	381,430
四半期純利益	463,358	844,746
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	463,358	844,746

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	463,358	844,746
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,675	208,585
為替換算調整勘定	△2,333	△1,821
その他の包括利益合計	△67,008	206,764
四半期包括利益	396,350	1,051,510
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	396,350	1,051,510
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,402,137	5,295,664	8,697,801	—	8,697,801
計	3,402,137	5,295,664	8,697,801	—	8,697,801
セグメント利益	576,796	788,921	1,365,718	△755,004	610,714

(注) 1. セグメント利益の調整額△755,004千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「プラント関連」セグメントにおきまして、当第3四半期連結累計期間に24,040千円の減損損失を計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	建築関連	プラント関連	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,986,927	6,954,997	10,941,924	—	10,941,924
計	3,986,927	6,954,997	10,941,924	—	10,941,924
セグメント利益	856,742	1,178,748	2,035,490	△829,784	1,205,705

(注) 1. セグメント利益の調整額△829,784千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「プラント関連」セグメントにおきまして、当第3四半期連結累計期間に4,082千円の減損損失を計上しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	222,178千円	238,721千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。